



3月定例会では、令和2年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、5人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。

反対

賛成

討

論



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

日本共産党

川添 康大

令和2年度予算は、市民生活を支える役割を本市が発揮している予算となっているかが問われている。

公共施設の維持管理では、有料化を実施していきながら、市民活動が低下していることに対し、何も措置が講じられていない。

特別会計では、国民健康保険財政調整基金が8億円も積み立てられているにもかかわらず、負担軽減に活用されていない。

財政再建を掲げながら、市民には負担を求め、暮らしに寄り添った認識や予算状況となっていないため、反対の意見を表明し、討論とする。

創政会

長嶋 一樹

歳入は、根幹をなす市税の減税が懸念され、歳出は、扶助費の増加や、小中学校の普通教室等への空調設備設置に伴う市債の借入れ等、依然厳しい状況にあると認識している。

一方、伊勢原大山インナーチェンジの開通による環境変化等の地域経済活性化が見込まれており、市政発展につながるよう事業の展開を図っていくよう要望する。

経済情勢の混乱や少子高齢化の加速など課題が山積しているが、財政健全化を進めながら第5次総合計画を着実に推進し、将来都市像であるしあわせ創造都市いせはらの実現が早期に図られることを期待し、本予算の賛成討論とする。

公明党

田中志摩子

令和2年度予算の歳入では、市税が対前年度比からマイナスとなっており、公債費の着実な償還により公債比率も年々減少傾向となっていることは評価できる。

また、将来への投資と云える子育て世代に重点を置いた事業が多く、財政健全化に努めながら中期戦略プランに掲げる事業を着実に推進している。

取り組む事業においても、本市のまちづくりにとって重要な緊急的なものを中心になっており、着実な事業展開を期待する。

一方、農業分野等、さらなる工夫が必要な事業においては、重点的にスピード感を持って、取り組むことを要望し、賛成討論とする。

いせはら未来会議

安藤 玄一

令和2年度予算案は、財政健全化を進めるとともに、第5次総合計画を着実に推進するための予算編成であった。

子どもの支援体制の充実、中学校給食、ハザードマップの更新、総合運動公園再生修復整備など、さまざまな分野で努力がみられた。

一方、少子高齢化の進展、扶助費の増加、自然災害への対応など、根本的な財政課題については、確かな道筋がっていない。

地域産業の振興、産業基盤の創出など、地域経済の活性化を長期的な視点で、着実に財源を生み出せる財務体質の構築を願い、目標達成を果たすよう要望し、賛成討論とする。

神奈川ネット

土山由美子

幼児教育・保育無償化に伴う負担増があるが、3歳未満の子どもの保育環境への支援が手薄という課題が残されている。

少子化対策としても、在宅育児家庭の密室化など育児不安が問題となっている中、一時預かりの充実を進め、必要な支援で、子育てしやすい環境を整えることが求められる。

新型コロナウイルス感染症拡大の終息が見通せない状況にあるが、市民生活を安定的に維持できるような支援し、子ども、高齢者、障がい者への対応を優先して配慮するよう要望し、賛成討論とする。

# 令和元年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還) 各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

※令和元年度は議員の改選年のため、改選後の会派に交付した5月から3月分の内容になります。

## 令和元年度改選後(5月～3月分)

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途
創政会	小沼富夫 米谷政久 大垣真一 長嶋一樹 野田 巖 大山 学 越水 清 山田昌紀 八島満雄 館 大樹	2,200,000	2,200,000	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 災害からの復旧に向けた取り組みについて(岡山県総社市) 議会改革の取り組みについて(愛知県小牧市) ・資料作成費 住民協議会案内文印刷代・郵送代 ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 市政相談リーフレット作成費
いせはら未来会議	相馬欣行 橋田夏枝 安藤玄一	660,000	628,160	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 「道の駅米沢」の開設の経緯と運営方法について(山形県米沢市)、 都市ブランド「健康医療先進都市」の推進について(山形県山形市) ・資料購入費 書籍、全国農業新聞 ・広報広聴費 タウン誌掲載費、会派議会報告会会場使用料
公明党	中山真由美 田中志摩子 今野康敏	660,000	414,943	・研究研修費 地方議員研究会(東京都中央区) 全国市議会議長会研究フォーラム(高知県高知市) 超高齢社会のまちづくり展(東京都江東区) ・資料購入費 書籍
日本共産党	宮脇俊彦 川添康大	440,000	403,861	・研究研修費 自治体学校(静岡市)ほか ・資料作成費 コピー機リース料ほか ・資料購入費 書籍、スポーツのひろば購読料
神奈川ネット	土山由美子	220,000	130,280	・研究研修費 地方から考える社会保障フォーラム(東京都千代田区)ほか ・資料作成費 コピー用紙ほか ・資料購入費 書籍
光風会	越水崇史	220,000	140,450	・研究研修費 全国都市問題会議(鹿児島県霧島市)ほか ・調査旅費 「道の駅米沢」の開設の経緯と運営方法について(山形県米沢市)、 都市ブランド「健康医療先進都市」の推進について(山形県山形市) ・資料購入費 書籍

※所属議員は、令和2年3月31日現在